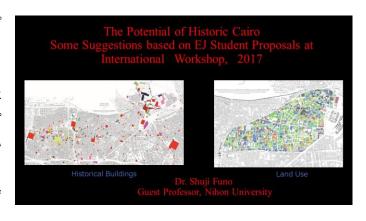
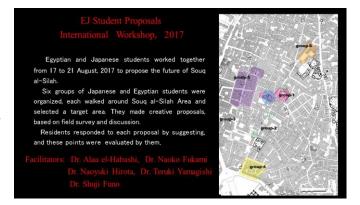
【⑥学生から見るヒストリックカイロの可能性(2018年作品)と NOUHへのアドバイス】

布野修司 (日本大学教授)

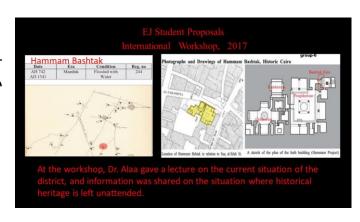
私は、2016年から2017年にかけて、エジプトの新しい学校建設をお手伝いするために3度カイロを訪れましたが、その際、歴史的カイロをずいぶん歩き回りました。そして、2017年の夏に、アラー先生が主催する、日本とエジプトの学生たちとスーク・シラーフの未来について議論するワークショップに参加する機会を得ました。そのワークショップの概要とその時に考えたことをお話ししたいと思います。



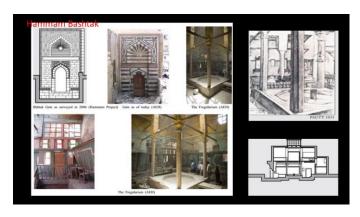
ワークショップは8月17日~21日、5日間にわたって行われたのですが、ファシリテーターとして日本大学から広田先生、山岸先生も参加しました。参加者は、それぞれ数人の6つのグループに編成され、それぞれスーク・シラーフを歩き回って、具体的に提案する場所を選定しました。



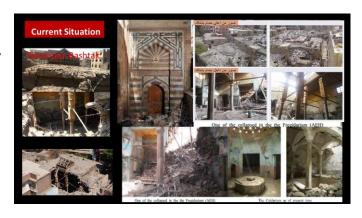
ワークショップの開始に当たっては、アラー 先生から、バイト・ヤカンの改修、再生につい て、また、歴史的カイロの現状についてのレク チャーが行われました。



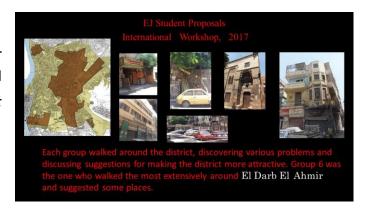
また、ハンマーム・ベシュタクなどスーク・シラーフにある歴史的建築物については深見先生からレクチャーが行われました。



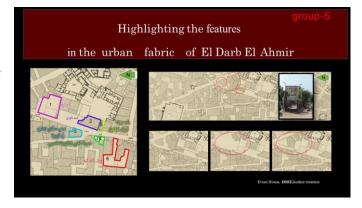
そして、歴史的遺産について、その現状を見 学するエクスカーションが行われました。



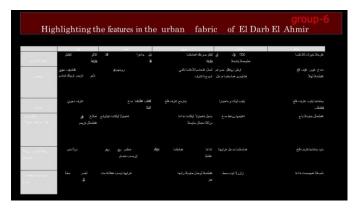
各グループは、それぞれ地区を歩いて、ターゲット地区を選びましたが、最も広範囲に El Darb El Ahmir 全体の歴史的建造物など分布をもとに歩き回ったのは Group6 でした。



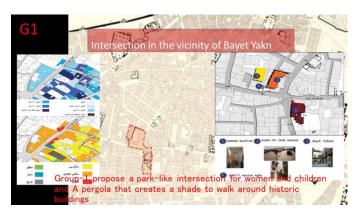
Group 6 は、そして、スーク・シラーフから 6 つの場所について、さらに詳細に検討を加えました。



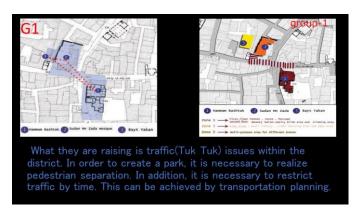
そして、その6カ所について、それぞれ場所の 強み、弱点、推奨、問題点、提案をまとめてい ます。



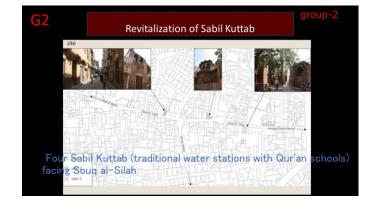
Group 1 は、バイトヤカン近くの交差点、五差路に注目しました。具体的には、ここに小さな公園を設けたらどうか、という提案です。また、通りにパーゴラのような日陰をつくる覆いを設けて、歩行者の便宜を図ろうという提案です。



Group1 が提起したのは、要するに、地区内の交通(トゥクトゥク)の問題です。 公園を作るためには、歩行者の分離を実現する必要があります。 また、時間による交通制限が必要です。 これは、交通計画が必要になります。日本の「歩行者天国」のように、時間を限って、例えば、土曜日曜は歩行者優先にすることも考えられます。



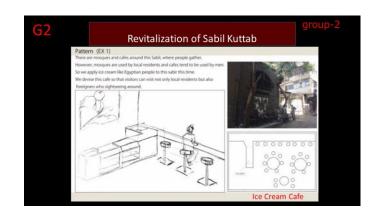
Group2は、Sabil Kuttab に注目しました。



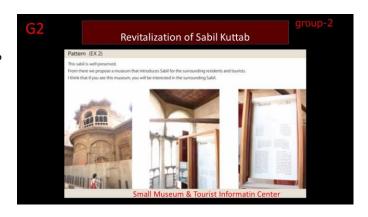
スーク・シラーフには、4つの Sabil Kuttab がありますが、それぞれ、転用する提 案が行われます。



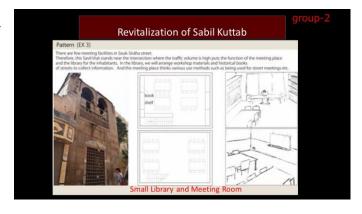
例えば、Ice Cream Caféにする提案です。



小さな博物館、地区情報センターに転用したら どうか、という提案です。



図書館、セニナー、集会スペースに転用にする提案です。



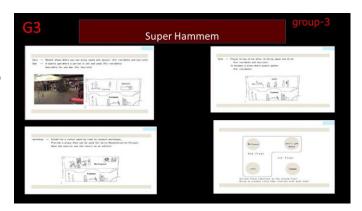
Group3 ハンマームを現代化しようという提案です。日本では、スーパー・セントーSuper Spaといって、入浴施設に様々な機能を付け加えて人気を集めています。アラー先生が日本に来られた時には、日本の銭湯も衰退してきたけれど、新しいスーパー・セントーが出現していることを紹介しました。



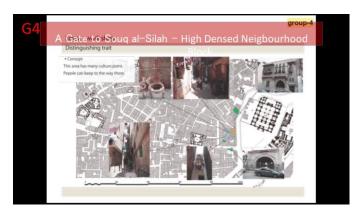
Group3 は、レストランを併設することを提案します。



また、ジムや様々なスペースを付加できるのではないか、と提案しています。



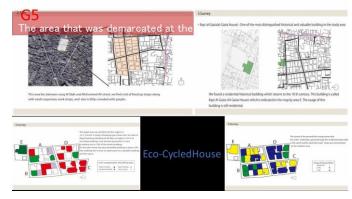
Group 4 は、スーク・シラーフの南エントランスの東に位置する街区を対象地区に選定しています。



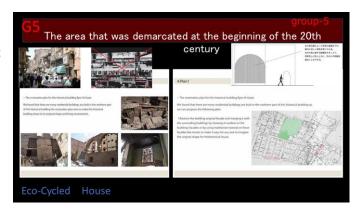
かなりの高層建築が密集する地区で、日照の問題、ごみの問題など様々な問題が指摘されます。 夜間の街灯の設置など、細かい提案がなされます。



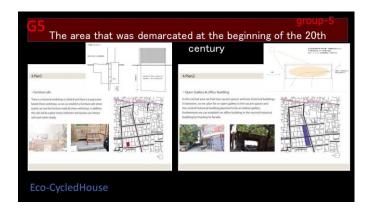
Group5 は、20 世紀前半に建設された集合住 宅街区を対象地区に選定しました。歴史的カイ ロにおいて、新たに建設されてきた現代建築の 将来をどう考えるかも大きなテーマである。



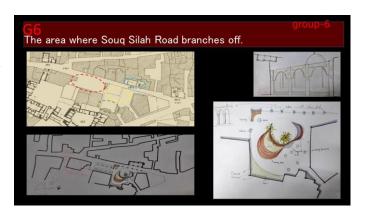
Group5は、パッシブ技術を基本とする、可能な限り再生エネルギーを用いるエコーハウスを提案します。



Group5は、また、地区の工芸産業に着目し、 家具のギャラリーなどを提案します。



Group6は、最終的には一カ所を選んでモニュメントを設置する提案を行いました。



ワークショップは参加した学生たちにとって も大変刺激的な経験だったようです。一人の学 生は上のような感想

(このワークショップで感じたのは、カイロの 歴史の深さです。カイロの歴史を建築で守るこ とは非常に難しいと感じましたが、立派でした。 この地域に住むすべての人がこの問題について 考えてくれることを願っています。そのために は、ワークショップを継続してワクワクするこ とが非常に重要だと思います。子供たちが将来 のカイロについて考えてくれることを願ってい ます。)を述べています。

最も重要なことは、地区住民、行政当局、ユ ネスコなどのさまざまな利害関係者が日常的に 地区の将来について話し合うことができる、持 続可能な場所やコミュニティ開発センターなど の組織をどのように作成するかです。

いくつかの基本指針をあげると以下のように なります。

- (1) コミュニティ主体の計画
- (2) 参加による合意形成
- (3) 小規模プロジェクト
- (4) 段階的アプローチ
- (5) 地区の多様性の維持
- (6) 都市景観の再生
- (7) コミュニティ・アーキテクトの採用

Dr Shuji Funo

What I felt at this workshop is the depth of Cairo's history. I felt it was very difficult but ole to protect the history of Cairo by architecture. I hope everyone living in the are can think about this problem. For that, I think that it is very important to make excitement by continuing the workshop. I hope that children can think about the future Cairo.

Impression of a Japanese participant

1 Community-based plan

It is not possible to rely on public assistance for all reconstruction, and it is not realistic due to financial problems. However, the part limits and impossible to rely on the victor to work on their own reconstruction. Also, leaving all such reconstruction to efficient and the problems of the property of t

2 Consensus building by participation

renucleation or local residents is indispensable in formulating and implementing reconstruction plans. Various interest adjustments are required in planning, and their effectiveness cannot be guaranteed unless consensus is reached among the local residents. The community has the role of forming consensus with title participation of local residents. Small scale project large-scale projects do not fit in for consensus pulging, in order to recover and improve the living environment within a familiar range, it is better to accumulate small scale fromer.

3 Small scale project

Large-scale projects do not fit in for consensus buildir familiar range, it is better to accumulate small-scale pr

4 Step-by-step approach

h is needed. It is desirable to guide each movement step by step under certain rule

5 Maintaining the diversity of the district

6 Regeneration of cityscape:

regenerated as much as possible in order to maintain the uniqueness of the district. Cities are formed over historical time and the atmosphere and landscape of the town is a valuable common property for the lives of the inhabitants. I want to a for regeneration that values people's memories.

7 Utilization of community architect

For the reconstruction district plan, it is necessary to listen to the requests of the community residents and make various transfer of the community residents and make various transfer of the community residents. advices. There have already been examples of instructors and students from local universities opening offices in the field and conducting volunteer activities for housing counseling, but it is desirable to have a mechanism for allocating such human resources to each district and how to provide assistance.

it is necessary to reach consensus among the residents of the district, and it is necessary to pordinate with various laws, systems and administrative authorities.

Islam also has a Waqf tradition. I think there is a possibility of cloud funding in recent years. Sustainable place or an organization that will continue to hold workshops,

This kind of meeting is a great stimulus for Japanese town d